



急がば回れ

充実した夏休みになりますように!

室町時代の歌人である宗長は「もののふの矢橋の船は速けれど急がば回れ瀬田の長橋」という短歌をつくっています。これは武士が近江(現在の滋賀県)から京に上る際に琵琶湖を矢橋の船で渡るのが早いけれど、比叡山から吹き付ける強風によって転覆する危険があるので、回り道になるけれど瀬田の長橋を渡った方が安全であることを歌ったものです。現代のことわざの「急がば回れ」の語源とされています。

「急がば回れ」の意味は、目標を達成するためには、「早道や危険な方法より、確実に安全な方法をとった方が結局は早く達成する。」や「性急にやらずに余裕を持って取り組んだ方が確実に達成する。」等として使われています。

さて、北部中生のみなさん、1学期の学校生活は充実したものになったでしょうか。目標達成に向けて努力した過程をしっかり振り返ってみると、「時間に余裕がなかったので、急いで行ってしまった。」や「あまりわかっていなかったけど、取りあえず終わらせた。」等のことがあったかもしれません。

明日からの夏休みは長い休みになりますので、「急がば回れ」のとおり、ちょっと立ち止まって、時間をかけて復習や確認を行ってみてはどうでしょうか。

また、普段の学校生活ではできないようなことにチャレンジしてみたり、1つのことにじっくり取り組んでみたりすることもよいと思います。

全ては、北部中のみなさんの夢や目標を達成するために。充実した夏休みになりますように!



命を大事に! 「交通事故 0」

～自転車の安全利用について～

熊本県警によると、交通事故は5月末までに21件で昨年より8件増加の状況です。内訳には、歩行者・自転車乗車の事故もあり、いつ誰が危険な場面に遭遇するかわかりません。

また、道路交通法の一部改正により、自転車利用者にヘルメット着用の努力義務が課されました。

北部中学校では約6割の生徒のみなさんが自転車通学を行っていますし、夏休み期間中は家庭での自転車利用も多くなることと思います。

交通事故0に向けて、各自で自転車についての点検及び正しい利用をお願いします。

【自転車チェック5項目】

- タイヤに空気は十分に入っているか。
 - チェーンにゆるみや油がきれていないか。
 - ブレーキの利きはあまくないか。
 - サドルの位置は身長にあっているか。
 - ライトは確実に点灯するか。
- 等

タブレット端末の使用について

タブレット端末は学習用具として熊本市より一人一台配付されています。現状の課題として、学習に関係のないことや長時間の使用があります。

夏休み中は、ご家庭で使用等のルールを決める等、情報リテラシーを大事にした使用をよろしくをお願いします。



